

# 新幹線プレス

2012年6月11日 No.55

発行者 成田隆浩

編集者 教宣部

JR東海労新幹線地本

## 東京電力の電気料金値上げ反対!!

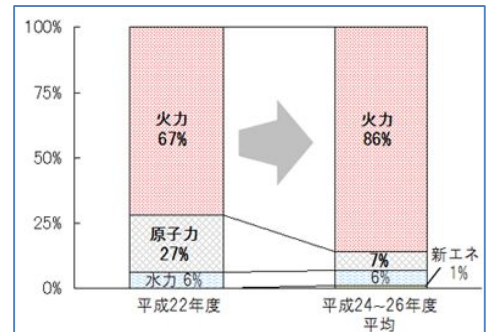
東京電力は、今年7月1日から家庭用電気料金の平均10.28%の値上げを国に申請しています。皆さんの自宅にも「電気料金値上げのお願い」というパンフレットが配布されたのではないのでしょうか？

しかし、このパンフレットを見ると国に申請中にもかかわらずあたかも「値上げ」が決まったような表記をし、内容についても説明不足が甚だしいものです。

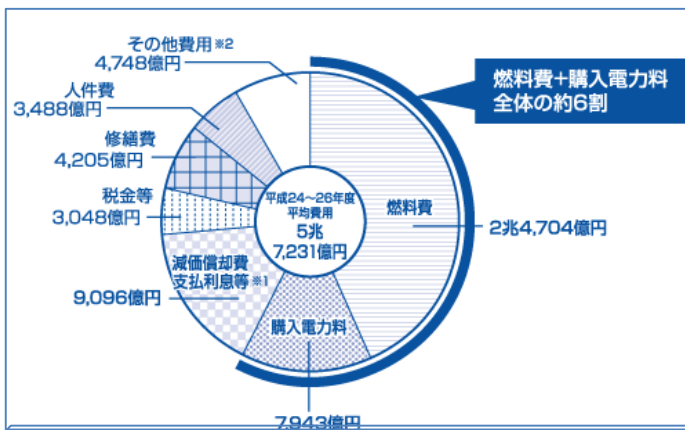
## 原発再稼働を前提にしたシュミレーション!!

東電のホームページには、原発による発電量を7%としています。まだ、福島原発事故の原因と対策も出来ていないのに、なぜ原発再稼働を前提にしているのでしょうか。原発がなければもっと電気料金が上がると恫喝しているとしたら受け止められません。

しかし、化石燃料の購入は、経産省も合理的ではないと認めています。



## 原発電力購入ゼロでも年間1000億円!!



東電は、日本原子力発電の東海第二発電所（茨城県）と、東北電力の女川（おながわ）原発（宮城県）、東通（ひがしどおり）原発（青森県）から電力を長期間買う契約を結んでいる。2008年度には2社から計106億キロワット時の電力を買い、計1千億円を支払った。だが12～14年度は購入電力がゼロになる見通しなのに、1002億円を支払うという。[朝日新聞デジタルより]

東京電力の示している「必要な費用」のなかに「購入電力量」がありますが、これは、電力会社から電力を買う費用とされています。

これには、全く購入していない原発電力の購入費、年間約1000億円も含まれています。

この件を、実際に東京電力カスタマーセンターに問い合わせましたが、対応した担当者は要領の得ない回答に終始しました。

以下が担当者の回答です。

- ・たぶん、原発電力量ゼロだと支払わないと思います。
- ・新聞報道とわれわれの認識は違うところがあります。
- ・原発再稼働は柏崎になると思います。

原発のない社会をつくるために断固として闘おう!!